



農林水産省登録  
第23399号

新発売

緑化用除草剤

グラフティ顆粒水和剤

# グラフティ<sup>®</sup>

## 顆粒水和剤

残効性に優れる 土壌処理型除草剤



道路



公園・堤とう等



鉄道

### ① 幅広い殺草スペクトラム

一年生イネ科雑草や各種の一年生広葉雑草に対して高い効果を示します。特にキク科雑草に卓効を示します。

### ③ 安定した除草効果

土壌吸着性が高いため、安定した処理層を形成します。

### ② 長い残効性

低薬量(0.2g/m<sup>2</sup>)において、春処理では120日以上、秋処理では180日以上の効果持続期間があります。

### ④ 樹木下の散布が可能

直接茎葉への散布は避けてください。

グラフティ<sup>®</sup>は日本曹達株式会社の登録商標です。



株式会社 二チノ一緑化

## 成分・性状

● 種類名：フルポキサム水和剤

● 有効成分：フルポキサム……50.0%

● 性状：淡灰色水和性細粒

## 安全性(製剤)

人畜に対する安全性 普通物<sup>※</sup> ※毒劇物に相当しないものを指している通称

環境に対する安全性

急性経口毒性(LD <sub>50</sub> )	ラット ♀ : > 2,000mg/kg
急性経皮毒性(LD <sub>50</sub> )	ラット ♂♀ : > 2,000mg/kg
皮膚刺激性	ウサギ 刺激性なし
眼刺激性	ウサギ 軽度の刺激性あり
皮膚感作性	モルモット 感作性なし

コイ LC <sub>50</sub> (96hrs.)	: 4.2mg/L
ミジンコ EC <sub>50</sub> (48hrs.)	: 3.2mg/L
藻類 ErC <sub>50</sub> (24-72hrs.)	: > 1,000mg/L

## 適用雑草と使用方法

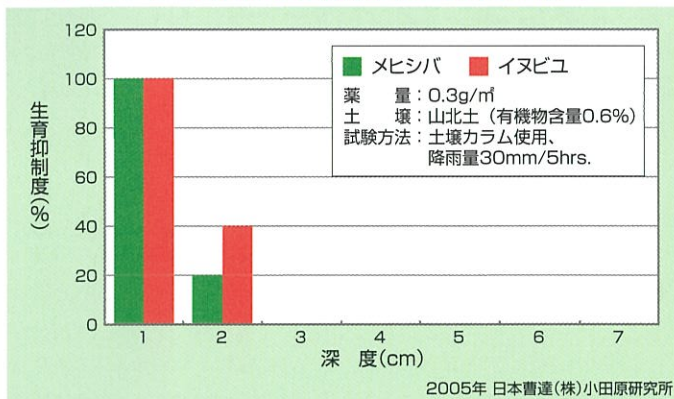
作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	フルポキサムを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
樹木等	公園、堤とう、道路、運動場、宅地、のり面、鉄道等	一年生雑草	雑草発生前	150~450g /10a	100~200ℓ /10a	2回以内	散布	2回以内

## 殺草スペクトラム(土壌処理効果) グラフティ顆粒水和剤 0.2g/m<sup>2</sup>

雑草	効果	雑草	効果	雑草	効果	雑草	効果
イネ科	メヒシバ ●	キク科	オオアレチノギク ●	シソ科	ヒメオドリコソウ ●	ゴマノハグサ科	オオイヌノフグリ ●
	アキメヒシバ ●		ハルジオン ●		シロツメクサ ●		タチイヌノフグリ ●
	スズメノカタビラ ●		ヒメジョオン ●	マメ科	コメツツメクサ ●	スベリヒユ科	スベリヒユ ●
	オヒシバ ●		ノボロギク ●		ヤハズソウ ◎	オオバコ科	オオバコ ●
	エノコログサ ◎		セイヨウタンポポ ●		カラスノエンドウ ●	タデ科	オオイヌタデ ●
	スズメノテッポウ ●		ノゲシ ●		ツメクサ ●	トウダイグサ科	コニシキソウ ●
	スズメノヒエ □		ウラジロチチコグサ ●	ナデシコ科	ハコベ ●	カヤツリグサ科	一年生カヤツリグサ ●
アブラナ科	タネツケバナ ●		ヒメムカシヨモギ ●		オランダミナグサ ●	スミレ科	スミレ ●

効果：●極大(100%)、◎極大(99~95%)、○大(94~90%)、□中(89~80%)、△小(79~60%)、×無(59%~) 2006~2008年 日本曹達(株)小田原研究所

## グラフティ顆粒水和剤の土壌移行性



## 周辺樹木への影響

周辺樹木へのドリフト(飛散)は春先の新梢展開期には影響がみられますので注意してください。

### 春処理(薬量0.3g/m<sup>2</sup> 水量200ml/m<sup>2</sup>)

薬害なし：サツキ、ツツジ、コノテガシワ、ドウダンツツジ、ヤナギ、マツ、土壌処理 ゴールドクレスト、ヒイラギ、カエデ、ツゲ、マキ、マサキ  
薬害あり：(新葉のアントシアン症状) カナメモチ、サンゴジュ、モッコク  
茎葉処理 (新葉の褐変壊死) ヤマモモ、サルスベリ、サザンカ、サクラ

### 秋処理(薬量0.6g/m<sup>2</sup> 水量250ml/m<sup>2</sup>)

薬害なし：ムクゲ、アジサイ、モミジ、シラカバ、サンゴジュ、ツゲ、土壌処理 オオムラサキツツジ、サツキツツジ、サザンカ、モッコク、マサキ、ニシキギ、カナメモチ、サクラ(ウコン)、ヒノキ、クヌギ、マキ、ヒマラヤスギ、マツ、ミヤギノハギ、サルスベリ、ハナミズキ、ネズミモチ、ヒイラギ、レンギョウ、ヤナギ、ユキヤナギ

2005~2013年 日本曹達(株)小田原研究所

## 効果・薬害などの注意

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 乳剤との混用は、凝固・沈殿をおこし、タンク車などの目詰まりをおこす恐れがありますので避けてください。

## 安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗剤でうがいをしてください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に關係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- 漏出時は保護具を着用し、掃き取り回収してください。
- 移送取扱いは、ていねいに行ってください。
- 保管する場合は、密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない涼涼・乾燥した所に保管してください。

- 食べられません。 ● 使用前にラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ● 使用後の空袋は圃場などに放置せず、廃棄物処理業者に委託する等により適切に処理してください。

取扱店

販売元



自然応用科学株式会社

緑化関連営業部

人が地球にできること 都市景観グループ / 都市緑地グループ

〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目13番地26号  
名古屋伏見スクエアビル9F  
TEL 052-212-2800 FAX 052-212-2888



株式会社 二チノ一緑化

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 岡谷ビルディング6F  
TEL (03) 3808-2281 FAX (03) 3808-2360  
大阪営業所 TEL (072) 727-8015  
ホームページアドレス <http://www.nichino-ryokka.co.jp>

製造元



日本曹達株式会社

本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号